

目次

巻頭言

学際領域への発展に期待.....相磯 秀夫

特別論説

新企画「情報処理最前線」の連載開始にあたって.....松下 温・西野 哲朗 1
オブジェクト指向プログラミングの利用価値.....久世 和資 2

特集:「ファジィ理論と情報処理」

Table with 2 columns: Article Title and Page Number. Includes '特集「ファジィ理論と情報処理」の編集にあたって' and numbered items 1-6.

会員の声

連載「情報科学・工学, 私はこう考える」
プログラミング言語, 私はこう考える.....鴨 浩 靖 58
グラフアルゴリズム, 私はこう考える.....高橋 篤 史 59

解説

ハイパーメディアの研究動向.....金子 朝 男 60
21世紀の電子本の基本技術であるハイパーメディアとは何か. その要素技術として何が必要で何が欠けているか. これらをわかりやすく解説.
非同同期式プロセッサ超高速 VLSI システムを目指して.....南 谷 崇 72
超高速素子が実用化された場合の同期式システムの性能限界を示すとともに, クロックを用いない非同同期式システムの理論と実際を概観し, 超高速プロセッサの実現を目指して, 最近の研究動向と今後の技術課題を示す.
発想支援システムの動向.....折原 良 平 81
ハード/ソフトの進歩により, 計算機上に発想支援システムを構築することが現実味を帯びてきている. AI 的アプローチを中心に, 発想支援システムおよびその基礎技術を系統的に紹介する.
エキスパートシステムの諸事例—Ⅷ 健康管理支援システム.....古川由美子・長澤 勲・上野 道雄 88
医療活動の重要な分野である健康診断へエキスパートシステムを実際に適用した事例を紹介し, 実効あるシステムを構築する上での留意点について議論する.

講座

計算機の記憶システム—Ⅳ マルチプロセッサの記憶システム(1).....寺澤 卓也・天野 英晴・工藤 知宏 96
マルチプロセッサの記憶システムは, 今, もっともホットな研究分野です. 今回の講座では, この分野の最新の知識をできる限りやさしく紹介します. 分量が多くなったため, 今回はその前半です. 内容は基礎技術が中心です.
キー検索技法—Ⅲ 探索木法とその応用.....青江 順一・佐藤 隆士 106
探索木法の基本原理を説明し, 2分探索木法の基礎概念と木の平衡(バランス)の実現方法を述べる. 多分木法として代表的なB木法とその拡張法(B+, B\* 法など), および探索木法の応用分野を紹介する.

書評.....114
文献紹介.....116

会記事

論文誌梗概.....	121	採録原稿.....	130
情報技術標準化のページ.....	126	役員名簿.....	132
第370回 理事会.....	128	日本学術会議だより.....	133
各種委員会.....	129	会 告.....	(1~28)
新規入会者.....	130	情報処理学会機関誌原稿執筆案内.....	巻末

会 長	萩原 宏	監 事	山田郁夫 竹下 亨
副 会 長	小林 亮 相磯秀夫		
理 事			
総 務	勅使河原可海 磯崎 澄	関 西 支部長	手塚慶一
財 務	林 弘	東 北 支部長	奈良 久
学会誌	松下 温 箱崎勝也	九 州 支部長	大槻説乎
論文誌	村岡洋一 土居範久	東 海 支部長	山田 博
欧文誌	佐藤 繁 斉藤忠夫	北海道 支部長	伊達 惇
事 業	鶴保証城 松永伍生	中 国 支部長	磯道義典
出 版	春名公一 坂 和磨	四 国 支部長	島田良作
研究会・規格	大野侑郎 稲垣康善	北 陸 支部長	木村正行
国 際	斎藤信男 八賀 明		

学会誌編集委員会 (主査・幹事)	
(基礎・理論分野)	(ハードウェア分野)
西野哲朗 長尾 確	笠原博徳 中田登志之
(ソフトウェア分野)	(アプリケーション分野)
川越恭二 坂下善彦	宮崎収兄 金子俊一

文献ニュース小委員会	
委 員 長	岩野和生
副委員長	本多弘樹

複写をされる方に

本誌(書)に掲載された著作物は、政令が指定した図書館で行うコピーサービスや、教育機関で教授者が講義に利用する複写をする場合等、著作権法で認められた例外を除き、著作権者に無断で複写すると違法になります。そこで、本著作物を合法的に複写するには、著作権者から複写に関する権利の委託を受けている次の団体と、複写をする人またはその人が所属する企業・団体等との間で、包括的な許諾契約を結ぶようにしてください。

学協会著作権協議会内日本複写権センター支部  
107 東京都港区赤坂 9-6-42-704  
Phone 03 (3475) 4621・5618  
FAX 03 (3403) 1738

Notice about photocopying

In the U.S.A., authorization to photocopy the copyrighted publication or parts thereof for internal or personal use, or the internal or personal use of specific clients, is granted by [copyright owner's name], provided that designated fees are paid directly to Copyright Clearance Center. For those organizations that have been granted a photocopy license by CCC, a separate system of payment has been arranged.

Copyright Clearance Center, Inc.  
27 Congress St.  
Salem, MA 01944  
Phone 508 (744) 3350  
FAX 508 (741) 2318

事務局  
160 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル 27 階  
TEL 03 (5322) 3535 FAX 03 (5322) 3534  
郵便振替口座 東京 5-83484

銀行振込 (いずれも普通預金口座)

第一勧業銀行新宿西口支店 2 0 4 9 5 6 2  
三菱銀行虎ノ門公務部 0 0 0 6 0 8  
名義人 東京都新宿区西新宿 1-24-1

エステック情報ビル 27 階 社団法人 情報処理学会